

新年度学習用具について〈桃一スタンダード〉



いよいよ新年度を迎え、桃一小は入学・進級した子供たちのやる気で満ちあふれています。さて、これまでもお知らせしてきた通り、桃一小ではこの4月より〈桃一スタンダード〉として、子供たちの学習環境を整える取り組みを本格的に始めます。

「桃一スタンダード」とは、学校全体としての学習規律や学習用具の基本を統一して指導にあたろうというものです。

学習用具については、今までも「学習に必要なものを持って来ない」という約束がありましたが、基本ラインがわかることで、子供たちにも保護者の皆様にも必要なものがわかりやすく、管理しやすくなります。また、何より子供たちにとって学習に集中しやすい環境を整えることになります。

学習用具は、入学時に準備していただいた学習用具を基本とし、学年が上がるごとに必要なものを示します。詳細については下記の一覧をご参照ください。

子供たちとは教室で学習用具を丁寧に確認してまいります。保護者の皆様におかれましても、新たな取り組み〈桃一スタンダード〉へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

机の中（道具箱）

筆箱

- ・低学年は、無地で箱型の物。
- ・3～6年生は机に入る大きさの物。

筆箱の中身

- ・Bまたは2Bの鉛筆4～6本
中学年以降はBまたはHBの鉛筆。
- ・赤鉛筆 ・黒の油性ペン
- ・白いプラスチック消しゴム
- ・15cm程度の定規

※シャープペンシル・ボールペンは不可。

※鉛筆は毎日家で削ってくる。

左側の箱

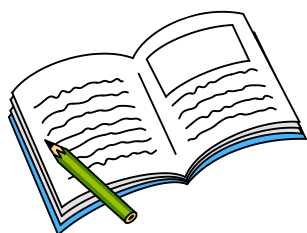
《学校置き之物》

- ・はさみ
 - ・のり
 - ・セロテープ
 - ・クレパス
 - ・色鉛筆
 - ・歌集
 - ・算数の道具
(三角定規・コンパスなど)
- ※3年生以上は袋を使用するなど学年で統一する

右側の箱

《家に持ち帰る物》

- ・教科書
- ・ノート
- ・下敷き
- ・連絡袋
- ・筆箱など



※学習用具は、無地の物を使う。
(キャラクター等の絵がないもの)

